

議会だより



上西春別小学校と交流学习する光進小学校の子どもたち

主な内容

| | | |
|---------------|----------------------------|------|
| インタビュー | 町長・教育長に重点施策を聞く…………… | 2～ 3 |
| | 議案の審議と結果 定例議会（補正予算 他）…………… | 4～ 5 |
| | 臨時議会（国保条例改正 他）…………… | 6 |
| | 一般質問（9議員）…………… | 7～18 |
| | 議会のおごき（議長会主催議員研修会 他）…………… | 19 |
| シリーズ | ● 議会のみめ知識「一般質問」…………… | 19 |
| | ● 輝け！学校「光進小中学校」…………… | 20 |

重点施策を聞く

6月定例議会で町長・教育長の執行方針が述べられました。広範囲にわたるものですが、その中で特に重点課題として取り組もうとしていることは何かを、改めてお聞きしました。

水沼町長

「協働の町づくり」を 具体的に推進

【町長】
課題は多岐にわたっていますが、五点にしばって申し上げます。

第一点は、当町にふさわしい病院建設です。整形外科の廃止などにより、規模や将来の財政負担についてよく検討しなければなりません。今、基本計画の原案をつくっています。原案ができれば、住民説明会を開いて、ご意見をお聞きしたいと思っています。

八月下旬から九月上旬にかけて、別海・上西春別・尾岱沼の三か所で行う予定です。

二点目は、行財政改革の推進です。行政コストなどについて専門家の意見を聞き、



行政と町民の双方向の意見交換が大事と力説する水沼町長

業務の効率化を図るため民間委託や指定管理者制度を推進します。

そして、スリムな組織体制づくりに取り組みます。入札制度については、

国や道の動きを見ながら積極的に検討します。

第三は、酪農・畜産、水産業の振興です。日本一の酪農・畜産、水産業の町として、国の

施策をリードする提言を行なっていきたいと思えます。

また、当町の地域性や環境にふさわしい独自施策を立案し実行します。更に、別海ブランドの確立・海外戦略など、地域間競争に対応できるよう努めます。

第四は、「まちづくり基本条例」の制定です。

町づくりの主役は町民です。これを基本理念として、町民参加・町民協働の町づくりを進めていきます。

そのための基本的な方針を示す「まちづくり基本条例」を制定します。条例案を練り上げて来年には制定したいと考えています。

第五は、地域懇談会を開催します。

行政の考え方を伝え、町民のご意見をしっかりと聞く機会にしたいと思っています。年内中に各地域で開催します。

【広報委員】

今のお話にもありまして、町長の行政執行方針の「酪農・畜産業の振興」の中でも、「本町の広大な土地と豊かな自然環境を生かした独自の施策が必要」と述べられています。この点をもう少し詳しくお伺いします。

【町長】

乳価の低迷、飼料・資材の高騰、生乳の計画生産など、厳しい現状にあります。

こうした中で、現在の酪農・畜産のあり方を見直す必要があると考えています。

「いい土・いい草・いい牛」ということが言われてきました。この基本に立ち返る必要があると思います。

別海には豊かな草地基盤があります。それを生かして生乳の品質を高めることを基本にして、戦略を組み立てていきたいと思っています。

町長・教育長に

【広報委員】
別海ブランドの確立です
ね。

【町長】
そうですね。

このことは水産業にも
あてはまります。

「別海ブランド」として
の新製品の研究・開発の
支援にも力を入れていき
たいと考えています。

【広報委員】

町長は、情報の公開と
対話の大切さを強調され
ています。

その一つに『今年のし
ごと』を発行されました。
町が何をやるうとしてい
るかよく分かるかと評価さ
れています。

【町長】

考えを伝え、意見を聞
く。ということが大事で
す。

予算や施策も、決めて
から説明するのではなく
決める前に町の考えを説
明して、ご意見を聞く。こ
のことを大切にしてい
きたいと思います。

山口教育長

最重要課題は「食育」

【教育長】

「食育」が重点課題だと
思っています。

子どもの「肥満」の割合
が別海町の場合、全国平
均の三倍です。

対策として、フィット
ネス運動などを始めまし
た。これが、大変効果を
あげています。保護者の
希望もあり、町民温水プー
ルを冬期間も使えるよう
に改善しました。

この施策は今後も続け
ていきたいと考えていま
すが、「食べる」というこ
とに関しては家庭の理解
が必要になってきます。

執行方針の中で、「早寝・

早起き・朝ごはん」「レ
ビを止めて外遊び」を強調
しましたが、これが本当
に大事だと思えます。

例えば、最近外で汗
をかいて夢中になって遊
ぶということが少なく、
集まって遊ぶのもテレビ
ゲームです。

【教育長】

また、決まった時刻に
食べないで、常に何か食
べているということが多
く、しかも、油分や糖分
の多い菓子を袋ごと食べ
ていますから、若年性の
生活習慣病が増えるのも
当然かもしれません。

体を動かさず、食べ物
が手に届く所にあつて常
に何か食べている…とな
ると、子どもの体調も異
変を起こします。生活リ
ズムの問題です。これら
の問題を解決するには、
家庭の理解がどうしても
必要だと考えています。

【広報委員】

執行方針の中で、「家庭・
学校・社会」の役割を明確
にし、地域の教育力を総
合的に高める運動を推進
します」と述べていますが、
「食育」の面で具体的に言
うと、どういうことがあ
りますか？

【教育長】

今、学校で、保健士・
栄養士・歯科衛生士の「三
点セット」で子ども達に話
をする機会を持っていま
す。専門家の話は子ども
達によく浸透します。

半分の学校でやってい
るので、それを全町に広
めるとともに、子ども達
だけでなく、保護者の方
にも聞いてもらうように
したいと考えています。

【広報委員】

第二の重点課題をあげ
るとすると？

【教育長】

学力問題です。学力テ
ストを実施しましたが、
その結果をどう活用する
かが問題だと思えます。

例えば「図形」の学力が
伸びていないという分析
が出たら、それに対して
きめ細かい手立てをとら
なければなりません。で
きるところにはなく、
できないところにこそ、
行政の手助けをしていき
たいと思っています。



「早寝・早起き・朝ごはん」
「テレビを止めて外遊び」を強調する山口教育長

議案の審議と結果

6月 定例議会

第2回定例議会は6月27日から3日間開催されました。
主な議案の審議と結果は次のとおりです。

条例を制定
しました

◆別海町安全で住みよいまちづくり条例
町民が安心・安全にくらせる住みよい地域社会実現を目的に基本理念・施策を定めました。

条例を一部
改めました

◆特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例
◆教育長の給与及び旅費並びに勤務時間等に関する条例
町長・副町長の給料月額を当分の間10%削減教

育長は5%）することとしました。

◆別海町居宅介護支援事業所条例
別海町居宅介護支援事業所の所在を別海町役場内に改めました。

◆町立別海病院事業の設置等に関する条例
平成十九年七月一日から整形外科の廃止に伴い、診療科目を十科から九科

に改めました。

指定管理者を
指定しました

◆別海町水産物保管施設
この施設の指定管理者は別海漁業協同組合となりました。指定の期間は、平成十九年七月一日から平成二十二年三月三十一日までです。

平成19年度補正予算

一般会計

| | |
|-------------|-------------|
| 補正額 | 予算総額 |
| 8億7,900万円 増 | 146億8,900万円 |

■増額の主な内容

- 調整交付金事業〈3億7,331万円〉
 - ・道路の改良舗装(5路線) 1億4,570万円
 - ・除雪機購入 3,030万円
 - ・救助工作車購入 1億2,425万円
 - ・消防ポンプ車購入 4,640万円
- ※調整交付金事業で先に計画されていた多目的ドーム建設は凍結されました。
- 地域総合整備貸付事業〈1億3,000万円〉
※産廃施設を運営する民間業者に対する貸付
- 道営草地整備事業(草地整備150haなど)〈4,750万円〉

老人保健特別会計

| | |
|-----------|------------|
| 補正額 | 予算総額 |
| 2,840万円 増 | 13億5,410万円 |

■増額の主な内容

- 一般会計への繰出金〈2,660万円〉



水産物保管施設は水産物の別海ブランド化にとって重要

**別海町土地開発
公社の解散を承
認しました**

別海町土地開発公社が、所期の目的である地域の秩序ある整備を図るために必要な公有地となるべき土地の取得・管理・処分などの業務が完了したことに伴い、解散することを承認しました。

**別海町固定資産
評価員を選任し
ました**

任期満了に伴い、副町長の磯田俊夫氏を選任しました。

**工事請負契約
を締結しました**

◆町道泉川北四線凍雪害防止工事

簡易公募型指名競争入札により寺井・山下経常建設共同企業体が落札し

ました。契約金額は、一億百一十五千円で、工期は平成十九年十二月十日までです。

**国に要望書を
提出しました**

◆道路整備に関する意見書

提出者 総務建設常任委員会
委員長 池田 幸雄 議員

地域間格差への対応、安全・安心の確保、豊かな生活環境の創造などの観点を含めた道路整備のための計画的・着実な財源確保を求める意見書が提出され、賛成多数で可決されました。

◆地球温暖化防止に向けた森林吸収源対策の着実な推進に関する意見書

提出者 産業常任委員会
委員長 戸田 憲悦 議員

林業採算性向上のための施策・制度の充実、森林所有者・地方公共団体

に対する新たな財政措置実現、森林づくりなど森林整備を社会全体で支えるための制度創設を求める意見書が提出され、全員の賛成で可決されました。

◆乳幼児医療費助成制度の創設を求める意見書

提出者 瀧川 榮子 議員
他二人

少子高齢化社会を迎え、子育て層が安心して子供を生み育てる施策を国の制度として創設することを求める意見書が提



町民による森づくりで地球温暖化の防止を

出され、全員の賛成で可決されました。

**意見書が否決
されました**

◆自衛隊による国民監視活動の中止を求める意見書

提出者 中村 忠士 議員
他一人

自衛隊の情報保全隊が行なっている活動の全容を国民に明らかにすること、違憲・違法な国民への監視活動をただちに中止することを求める意見書が提出され、賛成少数で否決されました。

※このほか、住宅のバリアフリー改修に係る固定資産税の減額措置創設などを定めた町税条例改正、町営スケートリンク横の公衆トイレを同リンクの付属施設に改める公衆トイレ設置条例の改正を可決しました。



平成19年5月28日に第3回臨時議会が開かれました。提出された議案は原案のとおり可決しました。

条例を一部改めました

◆国民健康保険条例

税法が改正されたことにより、国保税の限度額を五十三万円から五十六万円に引き上げるものです。
採決の結果、賛成多数で可決しました。

解説

国保税限度額引き上げの背景と影響

当町の国保特別会計は、平成十七年度において六千五百六十万円の赤字決算となったため、税率の改正がおこなわれました。応能割・応益割税率の平準化を図るなど、主に中間層の税率が引き上げられ、前年比で約四千六百万円の税増収となりました。

しかし、平成十八年十月から制度化された「保険財政共同安定化事業」により、拠出金と交付金の関係で、持ち出しが予想外に多額になり、結果として平成十八年度も五千万円の赤字となりました。

康増進を進めなければなりません。後期高齢者医療制度なども十分に見据えながら、国保会計の健全化に向けたあらゆる取り組みが急がれます。

なお、この改正で約六七〇世帯に新たな限度額が適用され、おおむね二千万円の増収が図られることとなります。

(安部委員)

反対意見 瀧川榮子議員

国は、国庫負担の減額を続けてきました。これが国保財政の危機につながり、住民負担につながっています。昨年、中間層の国保税が上がりました。七十歳以上の現役並みの収入のある方の一部負担が二割から三割になりました。また、定率減税の全廃による住民税のアップがすぐそこまで来ています。住民として、次々にやってくる負担増に危機感を覚えます。

国保は当町の産業を支えている町民の六割が加入しています。この加入者を守ることは、町全体の活力につながると考えます。

こうした理由から、国保の上限引き上げに反対します。

※賛成意見はありませんでした。

廃棄物処理広域連合臨時議会

(6月7日 中標津町議会議場)

当議会の渡邊議長が連合議会議長に就任しました。

また、農業用廃ラップの処理にかかわる条例が採択され、処理手数料はトンあたり二万五千円に決まりました。当面三年間はこの手数料とし、四年目に見直すことにしています。

燃料費も高騰し前処理に七千円前後かかることから、この単価をやむを得ず、農協組合長会の了解も得たとの報告がありました。



廃ラップ処理も始まった4町広域廃棄物処理施設

一般質問

町政のここが聞きたい

改選後初の定例議会での一般質問は、6月28日と29日の2日間行われ9氏が質問しました。その内容を要約して掲載します。

■戸田博義 議員

- 1. 野付半島の海岸侵食対策を早急に……………7
- 2. 野付半島の野鳥・植物の保全は……………8

■松原政勝 議員

- 1. 病院改築の計画見直しは……………8
- 2. 行財政改革の具体的方策は……………9
- 3. 入札制度をどうする……………10

■佐藤初雄 議員

- 1. 当町の借金は大丈夫ですか……………9
- 2. 入札制度をどうする……………10
- 3. 安全・安心な牛肉を……………11
- 4. BSE検査補助の継続を……………11
- 5. 家庭での食育の調査は……………11
- 6. ボランティア活動の点数化は……………12

■安田輝男 議員

- 1. 入札制度をどうする……………10
- 2. 行政改革には意識改革が必要……………12
- 3. 廃校後の施設の有効利用を……………13

■沓澤昌廣 議員

- 1. 町名の呼び名を検討していますか……………13

■西原 浩 議員

- 1. 小中学校統廃合に対する町民の意見は……………14
- 2. 牛乳・乳製品消費拡大の取り組みは……………14

■瀧川榮子 議員

- 1. 病院建設計画の変更は……………15
- 2. ジェネリック医薬品利用推進を……………15

■中村忠士 議員

- 1. AEDの設置を……………16
- 2. 学校の耐震改修を急ぐ必要があります……………16
- 3. 町有地貸付で不適正な事例があります……………17
- 4. 公共建築物の保証期間を10年に……………17

■安部政博 議員

- 1. JA合併の調整役を……………18

野付半島の海岸侵食対策を早急に

町長 管内挙げての取り組みが必要です

戸田博義議員

質問

野付半島の外海、内湾は全体にわたる侵食が進んでいます。

保全事業は進められていますが、昨年と今年がさらに進み、サケ定置網番屋、倉庫なども被害を受け、漁業経営にも深刻な影響が出ています。早急な事業への要請活動を強化すべきです。

水沼町長

海岸侵食や漁業への被害については大変危惧をしております。

野付崎海岸の砂浜の保全回復は、地域経済、特に漁業、観光の振興を図る上でも必要不可欠であり、早期完成に向け管内を挙げての取り組みが必要だと考えています。

川原建設水道部長

質問

海岸法改正による北海道の海岸保全基本計画策定における内容と、平成十六年に参加を決定した野付崎海岸エコ・コースト推進協議会の内容はどのようなものですか。

川原建設水道部長

基本計画の内容としては、ヘッドランド(突堤)の適正な配置計画や施工手順を定め、特異な砂嘴地形を保全し、自然海岸に近づけることを目標としています。

質問

今後どのような計画で進められますか。

川原建設水道部長

今年でヘッドランド(突堤)は二十基設置され、別海町分は二十年度で完成します。その後は解析調査で得たデータを参考に二十二年度から始まる実施計画を策定します。

質問

外海側は、国の建設海岸になっているが、内湾側はどのようになっていますか。

川原建設水道部長

半島の内湾側は、根室沿岸海岸保全基本計画に盛り込まれており、平成十七年に野付湾の湾内がラムサール条約登録湿地として指定になったことから、道も保全区域指定の必要性を認識しています。

野付半島の野鳥・植物の保全是

町長 今後も大切に守っていきます

戸田博義議員

質問

野付半島の鳥類・植物の分布域などの調査は、鳥類は二十年、植物も四十年以上経過し、帰化植物や新たな鳥類も多いと考えられ、環境保全から見ても調査が必要と思えますがいかがですか。

水沼町長

野付半島・野付湾は数



野付半島でも確認された特定外来種
セイヨウオオマルハナバチ

質問

外来種が入ってくると

多くの動植物が確認されており、早急に調査すべく関係機関と協議、検討します。

秋森産業振興部長

調査は長期間にわたり、調査費用もかかりますので、町単独では無理です。道・国と協議を重ねていきます。

調査が実施できるよう検討します。

質問

動植物の生態系が崩れるといわれており、観光にも影響を及ぼすのではありませんか。

秋森産業振興部長

外来種や帰化植物が確認されています。ネイチャーセンターのガイドは最近調査した資料がなく、

狩猟と鳥獣保護は相反しますが、相互理解と環境保全に努めていきます。

質問

半島全般にわたり町長はどのような認識を持っていますか。

水沼町長

当町の観光拠点、外海、内湾ともに重要な魚場です。これらの自然は貴重な財産であり、今後大切に守っていきます。

町立病院改築の計画見直しをするのですか

町長 基本計画は

十二月までにまとめます

松原政勝議員

質問

町長は選挙公約の中で町立病院改築計画を見直すといっていました。十八年度中に基本計画

を議会で承認し、町民に広報などで周知しましたが、どのような理由で変更するのかお伺いします。

水沼町長

すでに町立病院騒音防

止対策事業の実施計画にかかわる補助内示をいただいています。医療環境も日々変わってきています。

今回の選挙を通して多くの町民から、慎重にもつ

行財政改革の具体的方策は

町長 組織改革を図った 財政運営を進めます

松原政勝議員

質問

町長は執行方針の中や補正予算で、計画中の多目的ドーム建設を凍結し、災害や大型事故に対応できる救助工作車の導入・町道整備などに予算の変更をしました。

町長は執行方針の中や補正予算で、計画中の多目的ドーム建設を凍結し、災害や大型事故に対応できる救助工作車の導入・町道整備などに予算の変更をしました。

画（平成十七年～二十一年）は難しい部分ばかり残っています。

したがって、相当腹を決めていかなければ改革ができないと思います。

事務事業の外部委託など機構改革に取り組みます。

その中で経費の削減と施設の統廃合という提言もされています。

水沼町長

組織改革の推進を図りながら経営的視野に立った財政運営を進めます。分権型行政と機能的で効率的な運営を行い、酪農と水産を基幹産業とする地域の独自性を生かした特色ある町づくりを進めます。

磯田副町長

別海町行政改革推進計

飯島総務部長

第一次行財政推進計画（平成九年～十四年）の大綱に基づき六年間推進した結果、五億九千万円程度の削減効果がありました。

第二次行財政改革では、最小の経費で最大の効果を上げるためのシステムづくりと意識改革により、平成十五年～十六年の二年間で三億七千万円の削減

減効果がありました。

当町の借金は大丈夫ですか

町長 健全な財政運営に努めます

佐藤初雄議員

質問

夕張市が財政破綻しましたが、わが町は大丈夫ですか。

交付税削減、少子高齢化の中、基幹産業の振興、教育、生活環境整備などのさらなる推進を図るにあたり、交付税算入対象資金などの有効活用と徹底した行財政改革、町民

と専門的な分野の意見を取り入れてほしいなどの意見をいただきました。実施計画に入る前に、基本計画を作成しながら、再度町民や議会・医師などの専門的な分野の方々の意見を聞き、当町にふさわしい規模の診療体制を見きわめ計画をつくっていきたくと考えています。

また、計画の方向性などを検討するため医療コンサルタントなど専門業者に委託し、十二月までに基本計画を取りまとめます。

二十一年度着工に向け施設庁の担当の方と折衝・調整し、医大病院とも十分協議をしています。

との協働の町づくりの推進が必要です。

借入金および年次別償還計画を一般会計、事業別各特別会計また約三百億円の借入金の総括と、今後の財政運営と調整をどのように推進しますか。

水沼町長

あらゆる制度を活用し行財政改革を積極的に推進します。

徹底した歳出抑制と将来を見据えた施策展開で町債の残高を抑制し健全な財政運営に努めます。

飯島総務部長

辺地対策債・学校教育施設整備債などの良質な起債を使って進めます。

入札制度をどうする

町長 入札方法を検証し、 早期に改革に 取り組みます

松原政勝議員

質問

町長は、これからの工事入札制度を改正し、もっと良い方法を導入したいと考えていましたが考えをお聞きます。

水沼町長

入札制度の整備に向けた検討を進めながら談合廃絶を訴えていきます。

質問

町が発注する公共事業



入札制度の見直しは急務（写真は入札会場）

について新入札方式を取り入れ、事前調整が難しい一般競争入札の方が有効とされる考え方も持っているようですが、地元業者育成とあわせてどのような方式を導入されるのですか。

水沼町長

当町では現在予定価格五億円以上の工事請負契約について、一般競争入札を、また、公募型指名競争入札・簡易公募型指名入札も実施しています。工事内容により、指名競争入札・随意契約の入札を実施しています。入札制度の改革にあ

佐藤初雄議員

質問

町長は、談合は排除すると言っていますが、入札制度の改善を強力に進めていただくとともに、一方では町内の業者の育成強化にも努める必要があります。どのように改善、改革

り参加業者の地域要件や契約基準など地元経済振興に考慮する必要もあります。

今、関係部局に指示しています。

安田輝男議員

質問

一般競争入札は登録業者であればどの業者も参入でき、指名競争入札は指名業者のみ参入できると理解しています。予定価格に対する落札の割合が九十%を超える」と談合の疑いがあると言われています。当町の落

していくのですか。また、既に実施していることがありますか。

水沼町長

情報交換、管理の徹底など現在の入札手法を検証して、望ましい入札方法で談合などの疑惑を招かぬようにします。その中で地域業者の育

また、国などの動きを見ながら、なるべく早い段階で改革に取り組むよう努力します。

札率は九十七%です。当町の入札制度の確立について伺います。

水沼町長

今後も制度の整備を進めながら、さらに実効性を発揮できる競争入札の執行に取り組んでいきます。

成や振興などを図っていきます。

現在の入札方法を検証し提言するよう職員に指示しました。

簡易公募型指名競争入札では、応募した業者には事実上すべて入札に参加させており、実態は地域限定の競争入札となっています。

安全・安心な牛肉を 国に要請すべきでは

町長 関係機関・団体に 働きかけます

進すべきと考えますが所見をお伺いします。

水沼町長

〇―E総会での認定および米食肉処理施設の査察の終了で、政府は検定期間が終了したとしています。

消費者の不安をとるためには、査察、検証の結果説明と理解が必要です。また、国産牛肉も消費者の信頼が大切で、トレーサビリティ制度などの充実を図り、安全・安心な食肉が流通するように、関係機関、団体に働きかけていきます。

BSE検査補助の継続を

町長 必要があれば要請します

で国産牛肉のブランド力低下の懸念もあります。

当町における対象牛は何頭いますか。検査費用はいくらですか。

また、検査補助の継続を国、道へ要請すべきと考えていますか。

道の考え方もありますが、検査の継続に向け必要があれば要請していきます。

秋森産業振興部長

二十か月齢以下で食肉としての対象牛の把握はできていません。

なお、根室家畜保健所で屠畜費用千円、死亡牛検査四千五百円です。

佐藤初雄議員

質問

厚労省は、生後二十か月齢のBSE検査への自治体の自主的検査も含め、全額補助を打ち切る方針です。

また、検査済、未検査と二種類の国産牛肉が出ることで、消費者の混乱を招く恐れもあります。さらに全頭検査の廃止

水沼町長

現時点での消費者の不安感は払拭されたとは考えにくい状況です。

家庭での食育の調査は

教育長 アンケートを 取りまとめ中です

佐藤初雄議員

質問

「小中学生の約四十％が朝食を保護者とはとらずに一人、あるいは兄弟で

食べている。」「夕食時間が遅い傾向」との厚労省調査結果が出ています。

食事は単に栄養摂取だけでなく、家族での会話の時間、人間形成などでの大

切な場と考えます。

当町の食事に關する実態調査はありますか。

また、わが家の食に關する教育が今後ますます求められていると考えます

がお伺いします。

山口教育長

アンケートを取りまとめ中です。

健全な心身の成長には生活のリズムの確立や生活習慣の育成を基本にした生活全般の見直しが必要と考えます。

「早寝、早起き、朝ごはん・テレビを止めて外遊び」を推進していきます。

広く食育の観点から家庭における望ましい食のあり方について今後も指導していきます。

質問

佐藤初雄議員

米国産牛肉輸入条件の緩和をめぐって、米国と協議をする方針となりました。

特定部位の脊柱の混入、衛生証明書なしなど、米国の輸出体制のずさんさを感じます。

食の安全、安心が図られるよう強く国に要請すべきと考えます。また、同時に安全、安心な国産牛肉を保持することを推

ボランティア活動の点数化は

町長 コスト・効果の面で
今は難しいです

佐藤初雄議員

質問

六十五歳以上は貴重な
パワーと位置づけられま
す。有償ボランティアや
NPO活動など意欲・体
力・希望を考慮すること

で十分な戦力となり、元
気な高齢者が増え、介護
保険給付費抑制にもなる
と考えます。

厚労省は、介護保険と
ボランティア活動を組み
合わせ点数化し、介護保
険料、介護サービス料を



高齢化社会ではボランティア活動の育成も重要

支払うことができるシス
テムを導入し推進してい
くと聞いています。

同制度の内容と、当町
の取り組みへの基本姿勢
をお聞かせください。

水沼町長

管理コスト・効果の面
から今は難しいと考えて
います。

堀込福祉部長

地域支援事業を活用し
た場合、介護予防事業の
一般高齢者対策として、
交付金の対象となります。
しかし支援活動参加者
の保険料負担は軽減され
ますが、介護保険制度の
保険料賦課自体を減額、
免除するものではありません。

行政改革には 意識改革が必要では

町長 強い意志を持って
取り組みます

安田輝男議員

質問

一般会計債務残高内訳
について、地域住民に説
明する必要があります。
債務残高の百九十三億
七千万円の内訳をお伺い
します。

飯島総務部長

債務残高内訳は左上の
表のとおりです。
第三セクターその他と
して三億四千万円程度あ
ります。

質問

行政改革には
意識改革という
厳しさを伴うも
のがあると思い
ますが。

水沼町長

行政に対する
情報を示し、自
主自立の町づく
りを進める強い
意志を持って取
り組みます。

■平成17年度末地方債現在高■

| 会 計 | 平成17年度末 元金残高 | 会 計 | 平成17年度末 元金残高 |
|---------|-----------------|-------------|-----------------|
| 道路事業 | 51億 600万円 | 地域・防災 | 6億2,800万円 |
| 学校事業 | 18億2,700万円 | 民生・衛生 | 16億9,100万円 |
| スポーツ事業 | 4億5,800万円 | 農林水産 | 24億 600万円 |
| 庁 舎 | 16億1,600万円 | 公 住 | 23億2,200万円 |
| 臨時財政対策債 | 32億 800万円 | そ の 他 | 1億1,000万円 |
| 合 計 | | 193億7,200万円 | |

廃校後の施設の 有効利用を

教育長 地域関係者と協議し
その意向を尊重します

安田輝男議員

質問

統廃合による施設の利
用について伺います。

教育長は、先に地域と
協議すると答弁されてい
ますが、協議の内容につ
いてお聞きします。

山口教育長

町内会・PTA・学校
の三者が十分に協議し、
町への要望について後日
正式な申し込みがありま
す。

今のところ利用、活用
の申し込みはありません
が、地域の関係者と協議
し、その意向を尊重しな
がら進めることにしてい
ます。

質問

特別養護老人ホームに

現在七十名近くの待機者
がいます。
福祉施設などに利用で
きないか伺います。

堀込福祉部長

問題はありますが、福
祉的面での有効活用する
よう検討したいと考えて
います。

質問

クラブ活動で遅くなる
生徒の安全な帰宅につ
いて教育長に伺います。

山口教育長

小学校低学年と高学年
が帰る時刻を一緒にする
ことも一つの案として考
えられないか、対象校と
煮詰めていきたいと思っ
ています。

町名の呼び名を 検討していますか

町長 検討し、広く
町民に周知します

杏澤昌廣議員

質問

本年三月の定例議会で
前町長が、町名の読み方
について、次の町長に申
し送りし、検討をお願い
すると答弁しました。

町名について、水沼町
長は今後どのような手法
で検討し、町民に周知徹
底を図るのですか。

水沼町長

私も今「べっかい」か
「べっかい」か、多少迷っ
ていますが、現在は正式



「べっかい」と「べっかい」混在する町名表記

には「べっかい」になっ
ています。

町内の掲示板でも、両
方の読み方が混在してい
ます。

今後時間をかけて、歴
史的背景や町民・関係者
のいろいろな意見を聞き
ながら、どちらが正しい
のか検証して、結論を得
て周知していきます。

小中学校統廃合に対する 町民の意見は

教育長 地域の方の理解と協力を
お願いして進めていきます

西原 浩議員

質問 当町の適正配置計画に
対して、それぞれの地域
の住民説明会での意見と
どのような協議を進めて

いるのかお聞きします。

山口教育長

学校適正配置計画に対
する豊原・美原小学校の
それぞれの地域の考え方
はかなり隔たりがありま

す。

PTA・町内会などで
統合を検討する会を立ち
上げていただき、子供た
ちの教育環境のことを第

一に考えて検討してい
たくなど、今後もPTA

や地域の皆様方に理解を
求めていきます。

質問

私も美原の住民説明会
に参加しました。その中
で生涯学習の観点から
も、地域に学校が必要な
のではないかという意見
が出ていたと思います。
教育長はさきの教育行
政執行方針で、地域教育
力を高める運動が必要で
あると述べられました。

山口教育長

地域のとらえ方を少し
広げて考えていただきた
いと思っています。

質問

統合に対して、学校ご
とに年度がずれて実施さ
れることも視野に入れて
いるのかどうか、お聞き
します。

山口教育長

結論から申しますと、
そのとおりです。

牛乳・乳製品消費拡大運動の取り組みは

町長 別海ブランドの定着を図ります

西原 浩議員

質問

酪農を基幹産業とする
当町は、牛乳や乳製品、
酪農業をもっとPRして
いくことが、当町の発展
に寄与するものと考えて
います。
牛乳・乳製品消費拡大
運動の具体的な取り組み

と、今後の運動方針をお
聞かせください。

水沼町長

牛乳パッケージデザイ
ンコンクールへの支援、
各種イベント・集会・会
議などへの牛乳の提供、
物産展への参加をしてい
ます。
また、乳業興社の牛乳・

乳製品の別海ブランドへ
の支援も継続します。

秋森産業振興部長

今後の取り組みとして
は、特産品開発事業の実
施、生協などの協同購入
組織への新規参入、ある
いはネット販売などの販
売拡大について、独自の
PRを盛り込み、全国に
発信していきます。
中山間事業では、各種
イベントでの無償配布、
航空会社での牛乳機内提
供などを実施しています。

質問

例えば牛乳のコマーシャ
ルをコンクール形式で行
うなど、町民が参加し、
自分の意見が見えるよう
な取り組みを行つてもら
いたいと思っています。

秋森産業振興部長

町民挙げてこの消費拡
大に取り組む必要がある
と思います。各団体、組
織で連携を取りながら、
個人のアイデアなども
含めて、専門のセクショ
ンで戦略的に進めます。



牛乳・乳製品のPR活動拡大が重要

病院建設計画の変更は

町長 基本構想は生きています

規模の診療体制を見きわめ、実施設計をします。

質問

自治体主導でない病院建設を住民は求めています。医療コンサルタントの取り入れ、住民への説明を計画されていますか。

水沼町長

経営面まで含めて総合的な地域医療に対してアドバイスできるようなコンサルタントを選びます。病院計画の内容説明、意見を求める説明会を秋ごろまでに、別海、西春別、尾岱沼で実施します。

質問

医師奨学生についての状況は怎么样了か。

半田病院事務長

現在奨学生である医師は五人。内科医師三人、産婦人科二人です。

質問

病院前でバスが止まっただけという住民要望がありますか。

飯島総務部長

除雪の関係で道幅が狭くなり、道路縁に車を止める方もいて大型バスが

入ることは危険で通行していません。

駐車禁止にするなど、どうすればバスが入れるか検討してください。

要望

ジェネリック医薬品利用促進を

病院事務長 少しずつ増えています

瀧川榮子議員

質問

ジェネリック医薬品を利用したい方が増えています。

昨年四月からは、処方箋に医師の署名があれば、ジェネリック医薬品を患者が選択できるようにになりました。しかし、何度言っても変えてもらえない厳しい現状があります。

半田病院事務長

後発医薬品の信頼性が確立されていない現状で、全面的な切り替えは同意できる段階ではありません。外処方薬の約一割が現在後発医薬品となっており、少しずつ増

加傾向となっています。

います。

質問

厚労省がジェネリック医薬品を認定する時は、第三者がいつでもその品質を評価できるように公表することになっています。

何回も利用希望しなくても、「変えてみますか」という答えをいただいてもいいのではないかと思います。いかがですか。

半田病院事務長

医師も、大丈夫という実績があれば、どんどん使っているようです。経済的な負担も考慮し、切り替え希望があれば切り替えていくことを考えて

要望

厚労省は、来年四月からは基本は後発薬で、新薬を使う場合その理由を記入しなければならぬとしています。

そういう方向性がある中で、ジェネリック医薬品の利用拡大を進めていただきたいと思っています。

瀧川榮子議員

質問

病院建設について基本構想の変更がありますか。

水沼町長

基本構想自体は生きています。

慎重に検討してほしい、専門的な分野の意見を取り入れてほしいなど多くの意見があります。

本年度は基本計画を作成し、当町にふさわしい



利用しやすいジェネリック医薬品の要望が高まっている

自動対外式除細動器(AED)の設置を

総務部長 来年度から順次配置します

中村忠士議員

質問

道教委は、今年度中に道立高校の全てにAEDの配置をします。お年寄りの集まる場所や学校への配置を急ぐ必要があると思います。

質問

最近では、さいたま市の小学生がプールでの授業の際、意識不明になって心臓停止の状態になったが、教員がAEDで救命し助かったという事例があります。

私の調べた範囲では、三十万円から三十五万円の値段です。小学校区単位で十二地区、四百万円前後で設置できます。積極的に進めてほしいと思います。

飯島総務部長

役場・別海病院・自衛隊駐屯地・ケアセンターかしわ野に各一台、消防署に七台の合計十一台が配置されています。

一台四十五万円、リースでも月八千円程度かかるという事です。直ちにすべてに導入できませんが、来年度からの計画的な配置に向け検討しています。



真剣に取り組み始めた救急救命・AED講習会

学校の耐震診断・耐震改修を 急ぐ必要があります

教育部長 費用がかかるが、必要な改修はおこないます

水沼町長

効果については十分有効だと認識しています。当町は広いということもあり、できるだけ早く設置するよう努力します。

中村忠士議員

質問

町内小中学校の耐震診断・耐震改修の進捗よく状況と計画は。

高橋教育部長

診断・補強の対象となる昭和五十六年以前に建築された小中学校十二校、幼稚園一園の、校舎・体育館、合わせて二十七棟について、耐震化優先度調査を実施しました。

今年度、二〇一七年度までの住宅建築物耐震促進計画を策定する予定です。当然学校施設も含まれます。

早急に耐震診断を実施し必要な耐震改修をおこなっていきます。

質問

平成十六年六月の私の一般質問に対し、平成十七年から耐震診断をおこなうという答弁がありました。しかし、実際はやらなかったということですからその理由は何ですか。

高橋教育部長

対象施設の耐震診断をおこなうには全部で数千万円かかるということで、なかなか計画どおりには進まないという実態がありました。そこで、第一段階として、簡易調査ですが、優先度調査という形で調査を実施しました。

質問

優先順位をつけたということも調査の一つだと言いたいようですが、補強が行われて初めて安心できるのであって、それを急がなければならないと思います。

しかし、補強工事には億単位、耐震診断も一校につき五百万円かかり、大半を市町村が負担しなければなりません。国に対して財政面の保障をきちんとおこなうよう強く求める必要があります。

山口教育部長

国に言ってきましたが、これからもしつこくやっていきます。

町有地の貸付で不適正な事例があります

町長 町民におわびし、
管理を厳格にします

で使用しているという状況です。

飯島総務部長

そのとおりです。

建設者は、増築にあたり十分に確認せずに建設したことを謝罪するとともに、はみ出して増築した土地に対して、建設時までさかのぼって土地使用料を納付する趣旨の申し出をしています。

まことに遺憾ではあります。現実的な対応として、すみやかに貸付契約の締結をし、建設時からの賃借料の納付も含めて対応していきたいと考えています。

中村忠士議員

質問

町有地の不適正な貸付がおこなわれています。

無償貸付を受けながら、申請せずに事業の変更、施設の増築を行ったばかりか、貸付許可の範囲を逸脱して本来貸し出しできない行政財産の部分ま

質問

業者は業者として責任があります。町にも責任があります。公有財産に対する適正な管理に務めるという点が置き去りにされてきたのではないのでしょうか。

いま全国的に、官と民の癒着が問題になっています。官と民は互いに協力しますが、馴れ合っ

はなりません。行政のどこかに緩みが生じているのではないのでしょうか。

水沼町長

町民の皆様にご心からおわびします。今後、この

ようなことがないように、公有財産の管理を厳格にしていきたいと思います。

一般住宅と同様に、公共建築物の保証期間を十年に

建築課長

保証期間延長の

保険加入を検討

中村忠士議員

質問

ケアハウスみどり野は平成十六年あたりから雨もりがしていたそうですが、同じようなことがマルチメディア館でも起こっています。建ってから六・七年で劣化するとか腐食するといった説明は業者からあったのですか。

堀込福祉部長

コーキングについては約款で一年の保証となっています。

質問

住宅を建てて六・七年

で雨もりすると、普通は業者が悪いということになります。

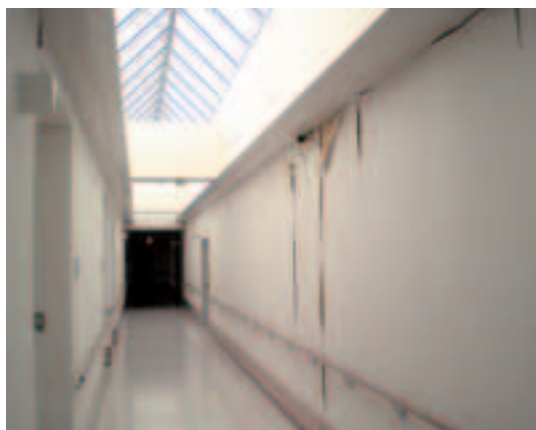
平成十二年に「住宅の品質確保の促進に関する法律」が施行されました。

これで保証期間は十年間と義務づけられました。

公共施設についてもこの法律を準用できませんか。

松尾建築課長

確かに住宅については十年間保証するというこ



築7年で雨もりが始まった町の公共施設

JA合併の調整役を

町長 要請があれば検討します

安部政博議員

質問

道内の酪農は、計画生産と配合飼料の高騰がつづき農家経済を圧迫しています。

町長は輸入穀物依存型の酪農形態を草主体にシフトすべきと訴えています。それが可能でしょうか。

水沼町長

輸入穀物価格は今後も高値で推移することが予想されます。

農業経営は、地域の気候風土、資源を最大限に生かし経営改善を図ることが必要です。そのことが産地間競争に打ち勝つ力になり、地域発展となります。



所得確保のため和牛を取り入れることは有効な手段

質問

環境問題からも草地造成は限界にきており、

穀物から

脱却した方策を研究し、そのための対策を基本から、また現場から築きあげていかなければなりません。

質問

酪農家の所得確保のため和牛を経営に取り入れ

秋森産業振興部長

研究して指導すべきと思います。

牧草の流通は農協内での調整が優先されますが、さらに農協間、町内で流通されるよう町としても情報交換の場を設けることも前向きに検討します。また、センター方式については、将来性の観点から地域農業に寄与するものでもあり、農協と相談しながら国の制度も活用し推進したいと考えています。

水沼町長

することは有効な手段と考えられますがいかがですか。

国、道の牛肉贈答戦略を踏まえ、価格動向も見据えながら農業団体などとも連携し、和牛導入や新規参入対策、施設整備などについて検討します。

また、肉牛繁殖基盤強化総合対策事業などの新規事業を積極的に活用し、体制整備を進めたいと考えています。

質問

町長が調整役を引き受ける気はありますか。

各農協の財務状況も悪化の傾向にあります。その中でJAの合併が一JAの離脱で暗礁に乗り上げています。

水沼町長

残り四JAでの合併の道筋も残っています。

今後の方向性が協議された結果によって要請があれば検討します。

質問

生乳の消費拡大運動を全国一の生産量を誇っている当町から発信すべきです。

また、町民全体でチームを作って取り組む方針も必要と思われませんがいかがですか。

水沼町長

町として中山間事業、各種団体と連携し、消費拡大運動に取り組んでいますが、新たな取り組みについて農協、系統団体とも協議しながら再構築する必要が有ると考えています。

議会のうごき

北海道町村議会議員研修会

札幌市（7月2日～4日）

七月三日、札幌コンベンションセンターを会場に、道内町村議員が一堂に会し研修会が開催されました。

「分権時代の基礎自治体とその議会」などをテーマに堀田力氏・大森彌氏が講演しました。

議会は住民のためどのような議論をすべきか、住民の視点に立った町づくり・行財政改革をどう進めるべきかなど、分権時代の議会・議員の役割と責任について強調する内容であり、参加者の感動を受けました。いまは、住民の力で社

会を変えていく時代だと
言われています。私たち
議員も、基本理念をしつ
かり持ち、町づくりのた
めに、議会を通じて自ら
の役割を果たし
ていかなければ
と思わされる研
修でした。
（松原議員）



町村議会議員研修会には全道から2000人の議員が参加した

町村議会新任議員研修会

網走市（7月13日）

網走市文化交流センターで、北海道町村議会事務局長の勢旗了三氏を講師に、新任議員研修会が行われました。

地方分権の時代において、議会を運営し支える立場の議員の基本使命、そして議会の会議原則について講演が行われまし

た。今後の課題としては、地域住民に開かれた議会づくりが必要であると述べられました。

改めて、市民の皆さんとのコミュニケーションが大切であるなど、実感した研修会でした。
（西原議員）



期待される新任議員の活躍

議会のまめ知識

一般質問

議員が、自治体の執行機関に対し、執行の状況や方針など行政の全般にわたって質問するのが「一般質問」です。当町議会では、全ての質問事項を一括して質問した後、それに対する答弁を一括して受ける「一括質問方式」（再質問・再々質問ができます）と、一つの質問事項ごとに、質問と答弁をくりかえす「一問一答方式」（質問回数に制限はありません）の二つの方式を採用しています。どちらの方式で質問するかは各議員の選択により、どちらも質問時間は、質問と答弁合わせて六十分となっております。議員が一般質問をするときは、議会が始まる一定期間前に議長に対し質問の趣旨を文書で通告することになっています。事前に通告するわけは、質問の内容がわからないと執行機関が十分な準備ができず、議員にとっても不満な答弁しかできないという問題が起きないようにするためです。一般質問は、定例議会に限って行われます。

光進小中学校



最後の運動会での記念撮影 = 光進魂は永遠です =

平成二十年三月で閉校となる光進小中学校では、五十有余年の歴史と伝統を継承しながらも、統合先の上西春別小学校・中学校との交流を推進してまい

す。今回は、図工の時間で「陶芸」に挑戦しました。小林教諭の指導のもと「自分だけの皿作り」に取り組みました。粘土をのし、形を整え、模様をつけるという作業を一時間使って行いました。

人数が多いので、もう一学年は「ダーツづくり」を小出教諭の指導で行い、交代で「陶芸」の体験をしました。秋には、収穫祭を行い陶芸で作成した皿を使っての食事を計画しています。

一緒に作業することで子どもたち同士の距離も近くなり、仲良く活動する姿が見られました。

編集後記



最近、ベストセラーになっている山田真哉氏の『食べ逃げされてもイトは雇うな』という本を読みました。著者の山田氏は公認会計士で、「数字と会計の入門書」とあります。

本の目的としては、「数字が嫌い」「数字が苦手」「数字なんて見たくもない」と思っている方に「数字がうまく」なってもらうことです、と書いてありました。

そんな中に、「タウリン」○○○ミリグラムは「グラム」という章があります。栄養がつきそうなたウリンという成分が「グラム」入っているドリンク剤を、わざわざ、「タウリン」○○○ミリグラム配合」と宣伝するのも、単位変換によって数字を大きく見せたいからです。

本のタイトルもインパクトがありますが、内容もわかりやすく、説得力のある文章になっています。

もの見方や考え方を変えると、印象も変わります。しかしながら、「モノ」の本質を見抜く力が大切だと思います。さて、私も本質に磨きをかけねばと思います。

(西原委員)

先日わが家の裏に住んでいた一人暮らしのおばあさんが二ヶ月間入院しました。退院してきましたがすっかり体力が落ちて一人暮らしが難しくなり、岐阜県に住んでいる娘さんと同居するために急に引越すことになりました。

おばあさんが引越すことを知った隣近所の人たちで簡単な送別会をするようになりました。

送別会の日、わが家のぼたんが一輪だけ花を咲かせました。

この花は、花好きな母が生前植えていたもので、母が亡くなってからは花の扱い方のまったく知らない私が枯れそうに枯れないぼたんを放つたらかしにしていたものです。

昨年の春、少し日のある場所に移植し、初めて冬囲いをしました。

そのぼたんが二十数年ぶりに一輪花を咲かせました。おばあさんの送別会の日に・・・

おばあさんは、母の数少ないお友達でした。おばあさんに「さようなら」と、生前お世話になったお礼を言っているように私は見えました。

昨年向かいの老夫婦が息子さんと同居するため引越しました。家の周りの人たちが居なくなるのは本当に寂しくなるものです。これ以上人が減らないよう願うものです。

(山田委員)

携帯電話は車を止めて！安全はスピードダウンと車間距離